

【官民連携による空き家開拓と移住者マッチング事業】

事業計画期間	令和5年度～令和7年度（継続事業）	交付対象事業費 （R7年度）	5,296千円
事業概要	当町には多くの空き家や空き店舗があるにも関わらず、多くの物件が流通できていない状況のため、せっかく相談に来てくれた移住相談者を受け入れることができないという大きな機会損失が起きている。 上記のような空き家物件の流通における様々な課題に対して民間事業者や地域住民と連携し取組み、滞っていた空き家物件の利活用を進め移住者の受け皿を増やすことで、移住を検討している方が夢をもって移り住むことができるまちを目指す。		
具体的使途・経費（経費はR7年度事業費）	①地域住民を巻き込んだ空き家情報収集のネットワーク構築 ②移住相談窓口の体制強化 【①②委託料 4,796千円】 ③空き家情報発信のプラットフォームの構築（空き家バンク更改・システム保守料） 【委託料 500千円】	実施体制	